

No. 16-53 第 25 回「M&P サロン」

URL <http://www.jsme.or.jp/mpd/>

企画 機械材料・材料加工部門

開催日 2016 年 9 月 2 日（金）18:00～19:30

会場 東京工業大学大岡山キャンパス石川台 3 号館 304 会議室
(<http://www.titech.ac.jp/maps/ookayama/index.html>)

趣旨 現在、産業用として利用されている HIP 装置の原型は 1950 年頃に Battelle Columbus 研究所での核燃料棒の拡散接合に用いられたと言われていす。その後、種々の製品のプロセスに対応するための装置の改良が進み、現在は多くの産業を支えるプロセスになって来ていますが、その詳細はあまり認知されていません。金属技研では世界最大の Giga-HIP 装置を初め、国内に 16 台の装置を導入して数百社の製品の HIP 処理や前後工程を受託しており、新たな製品への適用も挑戦し続けております。第 25 回「M&P サロン」では、講演では国内は勿論、先行する欧米での HIP 関係技術の動向についても触れ、話題提供いただき、参加者の方々と気軽に自由討論していただきます。奮ってご参加くださいますようご案内いたします。

題目 HIP 技術の現状と技術開発の動向

講師 上田 実 氏

（金属技研株式会社 技術本部 取締役本部長 ）

参加費 会員 1000 円，会員外 2000 円，学生・院生無料

参加費は、当日会場にてお支払いください。

定員 40 名

申込方法 ①氏名，②所属，③勤務先住所，④電話番号，⑤会員資格の有無（会員の方は会員番号を記入して下さい）を記入の上，担当者 荒木（araki@jsme.or.jp／03-5360-3509）まで E-mail にてお申し込みください。なお、当日の自由参加も受け付けいたします。終了後、講師を囲んで懇親会（実費）を行います。